

# OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



## プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 蔡 嗣閣  
所属 (School) 工学域 物質化学系学類  
学年 (Grade) 2

留学先 (Name of overseas institution)  
マラヤ大学

留学期間 (study abroad period)  
From 2018/8/5 to 2018/8/26

記入日 (Date) 2018/9/6

## 留学レポート Study Abroad Report

最初に、僕はマレーシアのマラヤ大学というところで 3 週間という短期プログラムに参加しました。結論から言いますと、三週間とても有意義な時間を過ごせたと思います。初め僕自身として環境面に対する不安は多少ありましたが、特に心配ごともなく終わることができとてもよかったと感じています。大ざっぱに四つの観点からこのプログラムについて述べていこうと思います。

### ・英語学習

午前中に英語を四つに分類して学習を進めていくプログラムでした。四つというのは reading, vocabulary, speaking, grammar のことです。日本の英語学習と違って基本的にグループワークで、ゲームを使って授業を進行するものがほとんどでした。先生によっては聞き取りやすかったり、聞き取りにくかったり様々ですが、わからないところも僕のような拙い英語でも理解してくれてわかりやすく丁寧に教えてくれました。授業自体は個人差はあると思いますが、僕自身そこまで難しいとは感じませんでした。先生の話も所々の単語を拾っていくと大体は理解できました。僕自身英語での発表についてはかなりの自信がついたので、とても有意義な時間を過ごせたように感じます。

### ・校内活動

午後からは基本的に伝統文化と議論のクラスの二つに分類して学習を進めていくプログラムでした。まず伝統文化の授業では音楽と舞踊の二種類を学びます。どちらかを選択するというわけなのですが、僕は舞踊を選んだので音楽に関してはあまり分かりません。舞踊はマレーシアの古典的な舞踊を先生と一緒に踊りながら学びとり最終日に発表するというものなのですが、なかなか難しかったです。議論のクラスに関しては先生が与えるお題に対して賛成派と反対派に分かれて討論するというものでした。僕自身これのおかげで人前で英語を話すことに対して、あまり抵抗を感じなくなったような気がします。

### ・生活環境

基本的にマレーシアでの生活は何も不自由なことはありませんでした。熱帯だからといって特別暑いこともないし、基本的にからっとして過ごしやすいです。どちらかという今年の方が僕は暑く感じました。雨も基本的に降らず、スコールという形で突発的な降雨がほとんどですぐにやむというものでした。宿舎での生活も基本的に空調設備は整っていて、生活に必要なものはほとんど揃っていました。また、マレーシアに持って行くのを忘れたものもほとんど現地調達できます。マレーシアの物価は日本と比べるとものすごく安いです。なので、向こうで買い物をしてもお金はかからないです。夜ごはんは外で食べるのがほとんどですが、一食日本円でいうと約 300 円ほどで済みます。僕自身結構ものを買う方なのですが、三週間で約 3 万円で済みました。その内訳もほとんど観光地で使ったものが占めています。交通に関してはほとんどタクシーを使いました。マレーシアのタクシーは日本と比べると格段に安いです。地下鉄もかなり発達していて便利でした。治安も思っていたよりよく特に何もなくて安全に過ごすことができました。

